

まだらの風



令和8年5月15日
学校便り No.3
校長 上田 一正

『 育てよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、つなげよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

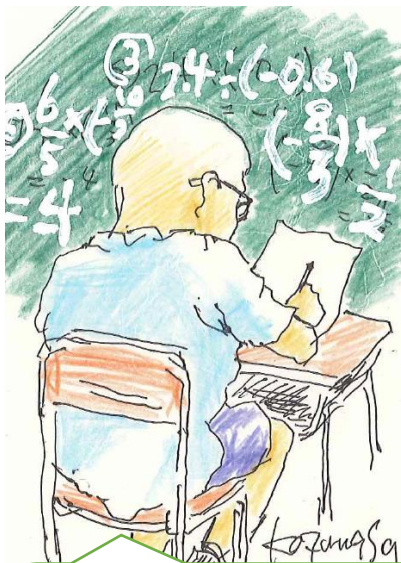
～育友会総会、運動会合同会議を行ないました～

4月13日(月)に授業参観・学級懇談、育友会総会・部活動保護者会を行ないました。4月16日(木)に育友会運営委員会と島民運動会の開催に向けた諸団体合同会議を行ないました。お忙しい中、学校の教育活動に関係する事業にご理解とご協力くださり、ありがとうございます。いっしょに馬渡島の、島の学校として盛り上げていきましょう。

～GW(ゴールデンウィーク)明けから運動会モードへ～

五月の連休が明け、馬渡小中の児童生徒と学校職員は、島民運動会の実施に向けた練習と準備を中心に活動しています。ソーラン節の練習に参加した職員は、ことごとく腿の筋肉痛になっています。育友会により運動会の景品の準備も整いました。運動会当日もですが、練習と準備の期間も、熱中症やケガの予防に配慮します。水分や着替えの準備にご協力ください。(23日の実施を予定していますが、天候が気になってきました)

～ちょっと、校内、見回してみつけました～



運動会の練習後でも授業があります。
中学1年生の数学の授業があっていました。
負の小数、分数のあるかけ算、割り算の問題を自力解決していました。

運動会の練習に参加し、職員室に戻ると、技術科の東先生が職員室にいました。第五中との掛け持ち勤務で、その日が初めての授業でした。坊主頭で作業衣を着ているので「お寺さんですか」と、尋ねてしまいましたが違いました。



小学6年生が、総合的な学習の時間に探究活動として、げんこう、でジャムとグミをつくっていました。正直なところ、できるのか？とも思いましたが、できあがりがよく、試食に人がたくさん寄ってきていました。

